

現代英語学科

シラバスの変更一覧

| 学年 | ページ | 開講科目 |
|----|-----|-------------------|
| 1年 | 10 | Critical Thinking |
| 1年 | 49 | エアラインサービス |

| 学修成果 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 科目ナンバリング | | | | |
|-----------------------|--|-----|-------|-------|-------|--|-------|------------------------|----|---|
| | 基礎力 | 実践力 | 人間関係力 | 生涯学習力 | 地理理解力 | CE-0-HSO-02 | | | | |
| | | ● | ● | | ● | | | | | |
| 科目名 | Critical Thinking | | | | 単位認定者 | 相田 明子 | | 授業内課題（レポート等） | 70 | % |
| 対象学科 必修・選択 配当年次 | 現代英語学科 | 必修 | 1年 | 開講時期 | 後期 | 単位数 | 2 単位 | 受講態度（ディスカッションへの参加・貢献度） | 30 | % |
| | | | | | 授業形態 | 講義 | 授業時間数 | 30 時間 | | |
| | | | | | | | 授業回数 | 15 回 | | |
| 授業の概要 | 本科目の目的は、物事について熟考する意識を持ち、「事実」と「意見」を分けることを理解し、適切な論拠や相応しい証拠に基づいた主張が出来るようになることである。さらに、主張に対する説得力を高めるために有効な証拠と、そうでないものを区別し、その理由を説明することが出来るようになる。 | | | | | | | | | |
| 到達目標 | 1. ジェンダーとはなにかを理解し、社会がどのようにジェンダー化されているのかを説明できる。 2. 映画や文学作品を通して、文化におけるジェンダーの構築について理解し、説明したり批評することができる。 3. 主体的なものの見方・考え方ができる。 | | | | | | | | | |
| 学修者への期待等 | ディスカッションやペアワークへの積極的な参加・貢献が期待されます。ジェンダーについて学びを深め、物事を批評的に思考することに意義を見出してください。 | | | | | | | | | |
| 回 | 授業計画 | | | | | 準備学修 | | | | |
| 1 | ・授業のイントロダクション（進め方とルール） ・ジェンダーとはなんだろう | | | | | 本シラバスをよくよんでおく | | | | |
| 2 | ・ジェンダーと社会、ジェンダーと文化 | | | | | 配布プリントを読む、不明瞭な用語や語彙は図書館等で調べておく。ジェンダーについてまとめる（概ね60分） | | | | |
| 3 | ・ジェンダーの理解について確認する（ディスカッション） ・『白雪姫』（1937）を視聴し、感想や意見をまとめる | | | | | 配布プリントを読む、不明瞭な用語や語彙は図書館等で調べておく。ジェンダーについてまとめる（概ね60分） | | | | |
| 4 | ・『白雪姫』について、視聴後のディスカッション ・プリンセス願望とは | | | | | 『白雪姫』視聴後の「感想」と「作品批評」について、まとめておく（概ね30分） | | | | |
| 5 | ・フェアリー・テイルの成り立ちとシャルル・ペロー ・"Little Red Riding Hood"を精読する | | | | | 配布された"Little Red Riding Hood"を辞書を使って読んでおく（概ね60分） | | | | |
| 6 | "Little Red Riding Hood"「Moral（教訓）」について適切な和訳をつけ、内容について話し合う（ディスカッション） | | | | | シャルル・ペローについて学んだことをまとめ、そのうえで"Moral"を和訳する（概ね30分） | | | | |
| 7 | シャルル・ペローとグリム兄弟について学び、両者（作品を）を比較・考察する、中間レポートの主題発表 | | | | | "Little Red Riding Hood"について、ノートをまとめる。作者・時代背景をふまえて作品を「批評」してみる（概ね60分） | | | | |
| 8 | 『シンデレラ』（1950）を視聴し、感想や意見をまとめる | | | | | 配布されたプリントを読み、内容をまとめておく（概ね30分） | | | | |
| 9 | 『シンデレラ』について、ディスカッションとプレゼンテーション（シンデレラコンプレックス） | | | | | シンデレラコンプレックスについて調べておく（概ね30分） | | | | |
| 10 | ジェンダーとフェアリーテイル（講義とディスカッション） | | | | | 配布されたプリントを読み、内容をまとめておく（概ね30分） | | | | |
| 11 | 商業主義とジェンダー（講義とディスカッション） | | | | | 配布されたプリントを読み、内容をまとめておく（概ね30分） | | | | |
| 12 | ポストフェミニズム（講義とディスカッション） | | | | | 配布されたプリントを読み、内容をまとめておく（概ね30分） | | | | |
| 13 | 映画『エバー・アフター』（1998）（前半部）を視聴、要点をメモしながら内容をまとめる | | | | | ここまでの受講内容をふりかえっておく。ポストフェミニズムについて、学んだことをまとめておく。（概ね30分） | | | | |
| 14 | 映画『エバー・アフター』（後半部）を視聴し、『シンデレラ』との相違について話し合う、最終レポートの主題発表 | | | | | 配布されたプリントを読み、内容をまとめておく（概ね30分） | | | | |
| 15 | ・ふりかえり：Critical Thinkingとは ・グループディスカッション | | | | | 受講内容をふりかえっておく。最終レポートについて質問があれば準備しておく。（概ね30分） | | | | |
| 教科書 | 教員が作成したプリントを随時配布する。 | | | | | | | | | |
| 参考文献 | 授業中に指示する。 | | | | | | | | | |
| 備考 | レポート課題は授業内で発表する。中間レポートは返却する。プレゼンテーション内容等について、授業内でフィードバックをする。状況により遠隔授業に変更する場合がある。 | | | | | | | | | |

※以下は該当者のみ記載する。

実務経験を有する教員による授業科目（実務経験の概要、実務経験と授業科目との関連性）

| |
|--|
| |
|--|

| 学修成果 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 科目ナンバリング | | | | |
|-----------------------|---|-----|-------|-------|---|--------------|-------|--------------|----------|------|
| | 基礎力 | 実践力 | 人間関係力 | 生涯学習力 | 地域理解力 | CE-3-RCO-05 | | | | |
| | | | ● | | ● | | | | | |
| 科目名 | エアラインサービス | | | | 単位認定者 | 松崎陽子 小松義隆 | | 評価の方法 | 試験(レポート) | 40 % |
| 対象学科 必修・選択 配当年次 | 現代英語学科 | 選択 | 1年 | 開講時期 | 通年 | 単位数 | 2 単位 | | 授業内課題等 | 40 % |
| | | | | 授業形態 | 講義 | 授業時間数 | 30 時間 | | 受講態度 | 20 % |
| | | | | | | 授業回数 | 集中 | | | |
| 授業の概要 | 本科目では、接客やサービス業界で求められるおもてなしの基本を学び、言葉遣いや立ち居振る舞いなど、社会人としてふさわしい行動を理解し、実践できるようになることを目標とする。 グランドスタッフ、キャビンアテンダントの業務など、エアライン業界に必要な知識やスキルを身につける。企業が求めるサービスマインドやコミュニケーション力を涵養する。 | | | | | | | | | |
| 到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> ◇社会人にふさわしい行動を理解し、自ら考え行動することができる(言葉遣い/立ち居振る舞いなど) ◇社会人としての基本的な規律を順守できる ◇「おもてなし」の大切さを考え、日常生活でも接客を發揮することができる ◇自己理解を深め、自信を持って自己PRをすることができる ◇グランドスタッフの仕事を理解し、職種研究を深めることができる | | | | | | | | | |
| 学修者への期待等 | <ul style="list-style-type: none"> ◇積極的な授業への参加 ◇学修内容を各自で咀嚼して、自己理解を深める ◇不明点について曖昧にせず、質問を通じて明確にする | | | | | | | | | |
| 回 | 授業計画 | | | | 準備学修 | | | 担当 | | |
| 1 | マインドセット | | | | 【事前】HPでANAグループ企業情報を確認し、ANAについて各自イメージしておくこと(概ね1時間程度) | | | 松崎陽子 宇野萌子 | | |
| 2 | 印象力アップ I | | | | | | | 松崎陽子 宇野萌子 | | |
| 3 | 印象力アップ II | | | | | | | 松崎陽子 宇野萌子 | | |
| 4 | ANAを知る～過去・現在・未来～ | | | | | | | 松崎陽子 宇野萌子 | | |
| 5 | ANA's Way | | | | 【事前】ANA's Wayについて調べておくこと(概ね1時間程度) | | | 松崎陽子 宇野萌子 | | |
| 6 | 言語化トレーニング | | | | | | | 松崎陽子 宇野萌子 | | |
| 7 | キャリア I～自己分析～ | | | | 【事前】ライフラインチャートを事前に記入しておくこと(概ね1時間程度) | | | 松崎陽子 宇野萌子 | | |
| 8 | キャリア II～企業とのマッチング～ | | | | 【事前】志望する企業情報を調べておくこと(概ね30分程度) | | | 松崎陽子 宇野萌子 | | |
| 9 | チームビルディング I | | | | | | | 松崎陽子 宇野萌子 | | |
| 10 | チームビルディング II | | | | | | | 松崎陽子 宇野萌子 | | |
| 11 | 表現力アップ | | | | | | | 松崎陽子 宇野萌子 | | |
| 12 | ANAグランドスタッフの仕事を知る | | | | 【事前】グランドスタッフの具体的な業務内容を調べておく(概ね1時間程度) | | | 松崎陽子 宇野萌子 | | |
| 13 | グランドスタッフの対応力～基礎編～ | | | | | | | 松崎陽子 宇野萌子 | | |
| 14 | グランドスタッフに求められるコミュニケーション力 | | | | | | | 松崎陽子 宇野萌子 | | |
| 15 | グランドスタッフの対応力～実践編～ | | | | | | | 松崎陽子 宇野萌子 | | |
| 教科書 | ANAエアラインスクールテキスト一式 | | | | | | | | | |
| 参考文献 | 『ANAの口ぐせ』『ANAの気づかい』『ANAの教え方』以上3冊 ANAビジネスソリューション・株式会社 KADOKAWA | | | | | | | | | |
| 備考 | 1日目の講義の前にオリエンテーションがあります。希望者のみ、福島空港において1泊2日の実務研修を実施します(宿泊研修:担当 小松義隆)。 授業内で取り組んだ課題などのフィードバックに関しては、講義の中で解説を行います。 | | | | | | | | | |

※以下は該当者のみ記載する。

実務経験を有する教員による授業科目(実務経験の概要、実務経験と授業科目との関連性)

この授業では次の経歴をもつ実務経験者を招聘し授業を実施する。2006年ANA(全日本空輸株式会社)に入社。客室乗務員として国内線、国際線に乗務。現在は、乗務を行なうと共に、ANAビジネスソリューション株式会社に在籍し、ANAエアラインスクールの講師と企画を担当。ANAではチームコーディネーターとして、班のメンバーの育成や評価に携わる他、客室センターの安全品質評価者として、安全文化の醸成、フライトに於ける安全品質 点検並びに品質の向上にも寄与した。